

川崎市幸区社会福祉協議会  
令和 7 年度 グループ・団体活動助成申請書

(ふりがな)  
グループ・団体名

代表者氏名 印

代表者住所 (〒 )

連絡先 (Tel) — (Fax) —

結果通知送付先 (代表者と異なる場合) 氏名

住所(〒 )

【連絡担当者： 連絡先／ (Tel・Fax)】

1 申請金額

金 円

2 分類(該当に○) ボランティアグループ/当事者団体 /その他( )

3 助成金を申請する活動内容 (該当事業 ひとつに○をつけてください)

該当に○	区 分	具体的内容
	会員対象の事業、会運営の事務費、 機材購入等事務費 (上限 3 万円)	
	会員外も対象とする講座や行事 (上限 5 万円)	
	その他 ( )	

4 上記の事業の収支予算内訳

注※ 全体の収支ではなく、助成申請した事業(活動)についてのみの収支を記載

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
会費・グループ負担金	円		円
区社協助成申請額	円		円
その他助成金 ( )	円		円
	円		円
	円		円
前年度繰越金	円		円
合 計	円	合 計	円

※記入欄が足りない場合は別途予算書を添付してください

5 グループ・団体の概要

発足年月日 昭和・平成・令和	年	月	日 (活動年数	年	ヵ月)
会員数	名 (ボランティア	名・当事者	名・その他	名)	
※幸区在住会員 : 名・その他 : 名				名簿添付	
《会 費》	円	( 参加毎 ・ 月額 ・ 年額 )			
《活動拠点》					
《活 動 日》					
《活動対象 (者) 》					
《会の目的》					
《活動内容》					

6 添付書類 (必須)

事業計画書 ・ 予算書 (グループ・団体全体の予算書)

前年度事業報告・前年度決算書 ・ 会則 (定款) ・ 会員名簿

7 助成金活用により期待される事業実施の効果

--

《 参考 》

学校等における福祉学習・講座の講師協力は 可 能 / 不 可 能

※助成決定後に窓口交付となります。この書類は必ず写しを取り保管してください。